



人が真ん中



障がいを負った経験から得たものを
将来、医師としての強みにしていきたい



ふくもと すくる
福元 秀 さん (28)

(若宮自治会)

恵まれない子どもたちを支援したい、という思いを基に医師を志し、山梨大学医学部に通っています。今回、所属する免疫学講座(中尾篤人教授)で取り組む研究の国際誌論文掲載等が評価され、日本学生支援機構優秀学生顕彰の優秀賞をいただきました。

2年程前、不慮の事故により障がいを持ち車椅子ユーザーとなってからは、学業・研究と並行してリハビリを続けています。障がいを負ったことは悲しく残念ですが、怪我や障がいに苦しむ患者さんの気持ちを体験できたことを、自分の強みとし、患者さんの気持ちに寄り添うことのできる医師になりたいです。